

(様式3)

事業所名 グループホーム とよしな敬老園

## 目標達成計画

作成日: 令和 4 年 1 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15 16	・サービスの導入時にはお互いの関係性が深められておらず、情報の正確さや量も少ない状況があり、手探りな部分がみられる。	・1日も早く環境にも慣れていただけるように今までの携わってきた方から情報をいただくことや、本人・ご家族とのコミュニケーションをより密にして信頼関係を築く。	・導入前の情報収集と発信を行う。 ・導入時はご本人とも毎日コミュニケーションを取る時間を設けて、得られた情報を職員で共有する。 ・ご家族へも生活状況をこまめに報告し、その都度ご意見等をいただく。	3ヶ月
2	2	・コロナ禍の中で外出や地域との関わりが減少しており、施設内だけの視点になっている。	・今後のコロナ感染状況も踏まえ、目の前だけの視点にならず、先を見据えた支援計画の構築。	・コロナ禍前の社会との繋がりを再確認する。(事業所・ご利用者) ・どのように再構築していくか計画をし、また新たな関係性も模索してみる。 ・実践できる社会状況となったら、すぐ行動できるように備えておく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。